

あこがれのたより

10月



発行責任者 原田 尚之

「魅力ある豊かな人間」

校長 原田 尚之

10月11日に行われた載帽式でお話いたしました内容の一部を転載することで、私の思いを保護者の皆様にお伝えしたいと思います。

衛生看護科2学年の皆さんは、看護の道を志し、本校に入学して1年半、校内実習、専門科目の理論学習及び施設実習等に一生懸命努力を傾けてきました。その皆さんも、いよいよ病院での実地教育の第一歩を踏み出す、記念すべき日を迎えました。

先ほど、本格的な病院実習に臨む27名の皆さんに、戴帽の儀をとり行いましたが、ナースキャップは、身体や心を病む人に対する、優しさと謙虚な心を象徴するものであり、皆さんが手にしたその灯（ともしび）は、かつてナイチンゲールが、己のすべてをなげうち、傷ついた兵士たちの看護をしたときの、献身的な精神を伝え続ける「看護の灯（ともしび）」であります。

さて、日本は世界に類を見ない高齢化社会となり、それに伴って今後も増大する医療や介護のニーズにどのように対応していくのか、お手本となる前例がないなかで手腕が試されています。向こう十年ほどの間に、看護業界も否応なく大転換の波にさらされ、一人ひとりが“近未来”を見据えながら、より良い社会を導いていくことが望まれています。そのような中、将来医療現場に立つ生徒諸君は、自分の個性を活かして、どのような看護師になることを目指していますか。世のため人のため、どんな看護師になりたいと思いますか。

ここで、メディアの世界で外国人相手に長い間仕事をしてきた人の話をします。『人は単に語学ができるだけではグローバル化に対応できない。外国語能力は基本的なことだが、それを使いこなし世界とコミュニケーションをとるためには、「魅力ある豊かな人間」にならないといけない。』

とされています。もう少し具体的には、『英語がいくら上手でも、自分自身の信念や自分の故郷のことを語れない人はグローバル化に対応するのは難しい。人間的に豊かで魅力がある人がグローバルに活躍している。』とも言われています。

これを看護の世界に置き換えて考えましょう。

『看護の専門的知識や技術を身に付けることは、基本的なことだが、それを使いこなし、より信頼される看護師になるためには「魅力ある豊かな人間」にならないといけない。』と言えるでしょう。

2年生は明日から病院実習です。実習は厳しく辛いときがあるかもしれませんが、しかし、その厳しさの中で、高い専門性に裏付けされた知識と機能を身に付けるとともに、「魅力ある豊かな人間」になることを強く願っています。そして、一人ひとりが“近未来”を見据えながら、より良い社会を導いてくれることに期待しています。

以上のお話しをさせて頂きました。

陸上部 九州新人大会 **五高史上初九州新人チャンピオン誕生!**

10月13日(金)～15日(日)沖縄県で行われた、全九州高等学校新人陸上競技大会に出場しました。この大会は、9月に行われた長崎県新人戦で上位3名になった選手のみが出場できる大会です。本校からは15名の選手が出場し、7名6種目が8位入賞を果たしました。結果は右表の通りです。ほんの数cmで惜しくも9位だった選手もいます。

35回を迎えた本大会ですが、これまで全種目の歴代優勝者に五島高校出身者はいませんでした。今大会では、五島高校初の九州新人チャンピオンが誕生し、男子トラック総合順位は第7位、女子フィールド総合順位は第8位という、本校陸上部は、今、九州地区の中で注目されつつあります。

ユニフォームに書いてある「五島高校」を「何て読むの?」「どこにあるの?」と他県の先生に質問をされるたび、島の土地や学校、地域の人のサポートなど、良いところを含め宣伝しています。

次は、全国に向け「五島」を発信し、地域の活性化に貢献していけるような部を目指していきますので、これからも応援よろしくをお願いします。
(陸上部顧問 林田真那美)

砲丸投げ	優勝	里中彩華(2年)
110mハドル	第3位	後藤颯汰(2年)
400mハドル	第4位	後藤颯汰(2年)
4×400mリレー(男)	第5位	後藤・高木・橋木・出口(全2年)
5000m競歩	第5位	谷合晃誠(2年)
円盤投げ	第8位	小島ほのか(2年)

戴帽式 翌日から病院実習へ

10月11日(水)メモリアルホールにて、衛生看護科第44回戴帽式が行われました。「戴帽式」とは、本格的に看護の道を歩み始める者へ、その証となるナースキャップ与える式です。戴帽式では、そのほかに「看護の光」の受け継ぐ儀式もあります。

その灯火には、ナイチンゲールの精神にあやかり、病める人に「愛の灯火」を恵み与えるという意味があり、看護を目指す人達に代々受け継がれているものです。五島高校でも、その看護の光とナイチンゲールの精神が毎年受け継がれています。これまで、五島高校では、1447名(昨年度10月現在)の衛生看護科生徒に戴帽を行い、「看護の光」が受け継がれてきました。今年の戴帽生は27名で、「看護の光」を参列された先生方・保護者・生徒のみなさんに受け継ぐところをしっかりと見守っていただき、その証人となっていただきました。

戴帽生は、翌日から1年間の病院実習が始まりましたが、この日の誓いを忘れずに命と真摯に向き合い、責任の重さを自覚し頑張っていきます。



(衛生看護科主任 田中夢美)

センター試験100日前集会 いざ勝負の時期へ

10月5日(木)のセンター試験100日前集会には、多くの保護者の方にご来校いただきました。ありがとうございました。

当日は、3年3組山本輝さんと3年5組橋本将平君が、自分の気持ちを学年の仲間に伝えることを意識した「決意表明」を述べてくれました。2人が話し終わった後のみんなの温かい拍手は、2人の思いが他の生徒達と共有できたことを表していると思います。2人とも、素敵な決意表明を、ありがとう。これからも学年が「チーム」となって、進んでいきましょう。



福江みなとまつり ねぶた 9月30日

今年の福江みなとまつりは、巡行40周年を迎え、天候にもめぐまれ無事に実施されました。五島高校からは生徒・職員またPTAの有志の皆様で合わせて150名以上が参加しました。沿道の方々からは坂道でも懸命にねぶたを曳く姿にたくさんの声援をいただき、吹奏楽部の演奏に合わせて大きな声で歌って下さる方もいらっしゃいました。地域とのつながりを感じるあたたかみのある行事になりました。保護者の皆様には、ねぶたへの参加や生徒の祭への参加の承諾、またはっぴの返却など多くの御協力をいただき、ありがとうございました。今後も、地域行事への参加を積極的に行い、地域に支えられ愛される五島高校生であってほしいと思います。



芸術鑑賞会・演劇鑑賞 10月17日

10月17日（火）に福江文化会館にて芸術鑑賞会が行われました。今年は演劇ということで、福岡を拠点に活躍されている劇団ショーマンシップさんによる「ノートルダム物語」の公演でした。歌や踊りに加え、パントマイムや大道芸などの様々なパフォーマンスで舞台を彩り、クオリティの高いミュージカル仕立てとなっていました。また、生徒もステージに上がり、楽しそうに大道芸に挑戦する姿が印象的でした。普段なかなか目にするのでできない本物の演劇に触れることができ、とても充実した時間を過ごせたようです。

来年の芸術鑑賞会もお楽しみに！



衆議院議員総選挙・国民審査

期日前投票所が本校に設置されました

10月22日（日）に行われた第48回衆議院議員総選挙と第24回最高裁判所裁判官国民審査の期日前投票所が、投票日2日前の10月20日（金）に本校に設置されました。

投票日までに18歳となった3年生が緊張した面持ちで投票を行いました。今後の日本・五島の未来をどう考え選挙に臨んだのでしょうか。一人ひとりが考えることに意義のある機会だったと思います。

